

物質の磁性

今回の Kyutech 物性セミナーでは磁性をとりあげます。私達の世界は多くの電気・磁気に関わる現象や製品であふれていますが、磁性とは何か簡単に説明できますか？ 磁性は電流が流れると現れます。つまり電荷が移動すると自動的にできます。また物質を構成する原子や電子にはスピンという磁石のもとになるものが本来備わっています。今回の講演会では、前半でスピンを含む物質のミクロな世界のお話をして頂きます。物質内部がいかに不思議な世界か分かるでしょう。後半では、より工学的テーマといえる磁石材料開発についての前線的话题について御講演頂きます。新しい磁性材料を作ることがいかに私達の生活に直結しているか分かるでしょう。

2019.3.29(金) 14:00 - 17:10

会場 戸畑キャンパス コラボ教育支援棟3階 セミナー室
飯塚キャンパス TV会議室 (※中継)

申込み不要、ご興味のある方はぜひともお立ち寄りください。



プログラム

1. 「分裂するスピン」 14:00-14:50

求 幸年 (東京大学大学院工学系研究科 / 教授)

2. 「トポロジカル欠陥をなすドメイン構造」 14:50-15:30

堀部 陽一 (九州工業大学大学院工学研究院 / 准教授)

休憩 15:30-15:40

3. 「計算科学とデータ駆動科学による永久磁石研究」 15:40-16:30

三宅 隆 (国立研究開発法人産業技術総合研究所 / 研究チーム長)

4. 「磁気Kerr効果顕微鏡を用いた永久磁石材料の磁区観察」 16:30-17:10

竹澤 昌晃 (九州工業大学大学院工学研究院 / 教授)

主催 九州工業大学戦略的研究ユニット化促進プロジェクト
「高温超伝導体のさらなる転移温度向上を目指した物質設計」 代表: 美藤 正樹 (基礎科学研究系)

共催 応用物理学会九州支部

お問い合わせ 九州工業大学工学研究院基礎科学研究系 中村 和磨
TEL 093-884-3419 E-Mail kazuma@mns.kyutech.ac.jp



国立大学法人
九州工業大学